

火野葦平 小説家。戦時下に「兵隊作家」として華々しく活躍、敗戦後は「戦犯作家」の烙印、復活するも自殺。
ひのあじへい
韓国反日暴動1907 = 福岡県若松で、沖仲仕の組頭玉井金五郎の長男に生まれる。母はマン。本名勝則。

明治天皇没・1912 = 5歳：
大正政变・・1913 = 6歳：若松尋常小学校に入学。

民本主義・・1916 = 9歳：

ベトナム条約・1919 = 12歳：卒業し、県立小倉中学校に入学。

原敬首相暗殺1921 = 14歳：
水平社結成・1922 = 15歳：_同人雑誌{搖籃}に短編「女賊の怨霊」を発表するなど、文学活動を行い始め、
関東大震災・1923 = 16歳：4年修了で、早稲田第一高等学院に入学、

治安維持法・1925 = 18歳：_童話集「首を売る店」を自費出版。
円本時代始・1926 = 19歳：早稲田大学文学部英文科に進学すると、_同人雑誌{街}を発行し、
金融恐慌・・1927 = 20歳：_同人雑誌{聖杯}を創刊して、小説や詩を発表、
共産党事件・1928 = 21歳：福岡第24歩兵連隊に幹部候補生として入り、除隊後、労働運動に关心を抱き、復学せずに、
世界恐慌・・1929 = 22歳：中退して、_家業{玉井組}を継ぎ、友人らに文学廃業宣言。
海軍軍縮条約1930 = 23歳：結婚。
満州事変・・1931 = 24歳：_若松港沖仲仕労働組合を結成して書記長になり、ゼネストを敢行。北九州プロレタリア芸術連盟を結成して、{同志}を発行するも、毎号発禁となり、
五一五事件・1932 = 25歳：_上海事変が起きると、組員とともに中国に渡り、帰国したところ検挙され、転向。
帝人疑獄事件1934 = 27歳：_小倉の同人誌{とらんしっと}に参加して、文学に復帰、「山上軍艦」などを発表。
芥川直木賞始1935 = 28歳：_福岡で発行の{九州文学}に参加、{九州芸術}の同人となる。

日中戦争始・1937 = 30歳：*久留米で発行{文学会議}に参加し、「山芋」「河豚」「糞尿譚」を発表。詩集「山上軍艦」出版。応召し、
健保+総動員 1938 = 31歳：_中国上陸後、「糞尿譚」の芥川賞受賞を知る。戦地から送った従軍記「麦と兵隊」が評判を得、
第二次大戦始1939 = 32歳：_続く「土と兵隊」、「花と兵隊」3部作いずれもベストセラーで、除隊して帰還後、
大政翼賛会・1940 = 33歳：*朝日文化賞、福岡日日文学賞。

日米開戦・・1941 = 34歳：
・・・・・1942 = 35歳：報道班員として、フィリピン作戦に従軍。
創価学会検挙1943 = 36歳：「陸軍」、
年金+総武装 1944 = 37歳：インバール作戦にも従軍し、
敗戦・・・・1945 = 38歳：西部軍報道部の嘱託となるが、敗戦となり、福岡に在住するうち、

極東裁判決・1948 = 41歳：*戦犯作家の烙印を押されて公職追放、
三大事件・・1949 = 42歳：「青春と泥濘」を書き、
朝鮮戦争始・1950 = 43歳：父が死去。
独立回復・・1951 = 44歳：
メデ-事件・・1952 = 45歳：解除、
TV放送始・・1953 = 46歳：*父の死去踏まえた自伝的長編の「花と竜」で復活し、

インストラーメン・1958 = 51歳：_國務省の招待で、アメリカ旅行。自選「火野葦平選集」出版
美智子妃・・1959 = 52歳：_「革命前後」によって文学的力量を発揮したが、
安保闘争・・1960 = 53歳：*睡眠薬で、自殺した。